

15:23受

1/3

様式0-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第19849報)

2019年7月3日15時00分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社

福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所

原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ) (対応日時, 対応の概要)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>第12993報他でお知らせした、地下貯水槽周辺の観測孔において全ベータ放射能が上昇した事象、及び第13274報他でお知らせした、地下貯水槽1南西側及び北東側の漏えい検知孔水において全ベータ放射能が上昇した事象について、下記のとおり水の分析を実施しましたので、お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> 地下貯水槽観測孔 分析結果 [採取日 7月2日] 地下水バイパス(調査孔)、海側観測孔 分析結果 [採取日 7月1日] <p>今回の分析結果は、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。</p> <p>引き続き、地下貯水槽周辺の監視を行うとともに、全ベータ放射能が上昇した原因を調査していきます。</p> <p>【公表区分：D統】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/3

2019年7月3日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

地下貯水槽観測孔 分析結果(2019年7月2日分)

地下貯水槽観測孔(i~iii)												
	A1	A2	A3	A4	A5	A6	A7	A8	A9	A10	A11	A12
採取時刻	8:22				8:27				8:33			
全ベータ(Bq/L)	ND(27)				ND(27)				ND(27)			

地下貯水槽観測孔(i~iii)						地下貯水槽観測孔(vi)				
	A13	A14	A15	A16	A17	A18	A19	B1	B2	B3
採取時刻	8:38				8:44					
全ベータ(Bq/L)	ND(27)				ND(27)					

(注)NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

3/3

2019年7月3日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

地下水バイパス(調査孔)、海側観測孔 分析結果(2019年7月1日分)

	地下水バイパス 調査孔			海側観測孔							
	a	b	c	①	②	④	⑤	⑥	⑦	⑧	
採取時刻	/	8:36	8:56	9:27	8:07	/	9:50	/	/	/	
全ベータ(Bq/L)	/	ND(21)	ND(21)	ND(21)	ND(21)	/	ND(21)	/	/	/	
トリチウム(Bq/L)	/	38	27	23	140	/	18	/	/	/	

半減期 トリチウム:約12年

* トリチウム以外のデータは7月2日にお知らせ済み。

(注)NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

15:23 受

1/2

様式 9-1 (1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第19850報)

2019年7月3日 15時00分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時, 対応の概要) 第8137報他でお知らせした、1号機放水路上流側立坑においてCs-137の濃度が上昇した事象、及び第10182報他でお知らせした、2号機放水路上流側立坑において全ベータ放射能及びトリチウム濃度が上昇した事象について、1号機及び2号機放水路上流側立坑水の分析を実施しましたので、以下のとおり報告します。 ・福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果 [採取日 7月1日] 今回の分析結果については、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。今後も監視を継続していきます。 【公表区分：その他】
その他の事項の対応(注3)	※添付の有・無 なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/2

2019年7月3日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果

単位:Bq/L

	1号機放水路立坑水		2号機放水路立坑水	
	上流側	下流側	上流側	下流側
採取日	7月1日	7月1日	7月1日	7月1日
採取時刻	7:09	9:29	6:57	9:33
Cs-134(約2年)	50	61	230	ND(7.7)
Cs-137(約30年)	690	890	3,400	110
全β	850	2,700	3,900	180
H-3(約12年)	160	350	ND(1.10)	180

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

15:23受

様式0-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第19851報)

2019年7月3日15時00分

内閣総理大臣、原子力規制委員会、福島県知事、大熊町長、双葉町長、殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社

福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所

原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>福島第一原子力発電所2号機の原子炉格納容器内窒素封入設備に設置している窒素封入流量計については、窒素の封入量が監視計器(正)の測定範囲の下限值を下回っていることから、小流量域から測定可能な計器へ7月4日に交換します。</p> <p>交換前流量計測定範囲 10~50Nm³/h 交換後流量計測定範囲 6~30Nm³/h</p> <p>計器交換に伴い、原子炉圧力容器への窒素封入を一時的に停止します。 なお、原子炉圧力容器への窒素封入を停止している間は、原子炉格納容器への窒素封入を行い、原子炉格納容器ガス管理設備の水素濃度が水素濃度管理値(1.0%)以下であることを1時間に1回確認を行います。</p> <p>【公表区分:E】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

15:23 受

様式0-1(1/2) 1/9

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第19852報)

2019年 7月 3日 15時 00分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プラント関連パラメータ [7月3日11時00分現在] ・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 7月2日] ・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 7月2日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 6月28日、7月2日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 7月2日] <p>・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。</p> <p>・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。</p> <p>・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。</p> <p>サブドレン他水処理施設一時貯水タンクA、地下水バイパス一時貯留タンクグループ2の当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、7月4日に排水を実施します。</p> <p>排水開始・終了の実績については、別途お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果 [採取日 6月29日] ・福島第一原子力発電所 地下水バイパス 一時貯留タンク分析結果 [採取日 6月25日] <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2019年7月3日 11:00現在

(重要事項)
 燃料調整については、地震やその他の事故直後の影響を受けて、通常の使用環境条件を
 超えているものもあり、正しく測定されていない可能性のある計測値も存在している。
 プラントの状態を把握するために、このような計測値の不確かさも考慮しながら、燃料
 の調整から得られる情報を活用して変化の傾向にも着目して総合的に判断している。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系: 1.5 m ³ /h CS系: 1.5 m ³ /h (7/3 11:00 現在)	給水系: 1.5 m ³ /h CS系: 1.5 m ³ /h (7/3 11:00 現在)	給水系: 1.5 m ³ /h CS系: 1.5 m ³ /h (7/3 11:00 現在)	給水系: 1.5 m ³ /h CS系: 1.5 m ³ /h (7/3 11:00 現在)
原子炉压力容器 底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1): 22.6 °C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1): 22.5 °C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2): 22.4 °C (7/3 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3): 27.8 °C RPV温度 (TE-2-3-69R): 29.3 °C (7/3 11:00 現在)	スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1): 25.6 °C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1): 24.7 °C (7/3 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A): 22.7 °C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F): 22.4 °C (7/3 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B): 28.4 °C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1): 28.0 °C (7/3 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A): 25.8 °C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1): 24.2 °C (7/3 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	0.25 kPa g (7/3 11:00 現在)	2.44 kPa g (7/3 11:00 現在)	0.38 kPa g (7/3 11:00 現在)	
空素封入流量 ※3	RPV (RVH): - Nm ³ /h (JP-A): 27.99 Nm ³ /h (JP-B): - Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (7/3 11:00 現在)	RPV: 11.29 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (7/3 11:00 現在)	RPV: 16.80 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (7/3 11:00 現在)	※4
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	20.5 m ³ /h (7/3 11:00 現在)	13.55 Nm ³ /h (7/3 11:00 現在)	18.60 Nm ³ /h (7/3 11:00 現在)	
原子炉格納容器 水蒸気濃度 ※1	A系: 0.00 vol% B系: 0.00 vol% (7/3 11:00 現在)	A系: 0.10 vol% B系: 0.11 vol% (7/3 11:00 現在)	A系: 0.08 vol% B系: 0.06 vol% (7/3 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 (Xe135) ※2	A系: 指示値 1.01E-03 検出限界値 4.00E-04 B系: 指示値 1.14E-03 検出限界値 3.50E-04 (7/3 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 1.5E-01 B系: 指示値 ND 検出限界値 1.4E-01 (7/3 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 2.2E-01 B系: 指示値 ND 検出限界値 2.2E-01 (7/3 11:00 現在)	
使用済燃料プール 水温度	29.7 °C (7/3 11:00 現在)	29.7 °C (7/3 11:00 現在)	29.0 °C (7/3 11:00 現在)	※5 C (7/3 11:00 現在)
FPC 水位	3.95 m (7/3 11:00 現在)	2.50 m (7/3 11:00 現在)	4.77 m (7/3 11:00 現在)	67.1 X100mm (7/3 11:00 現在)

(計測値に関する情報)
 ※1: 指示値が0.00vol%と記載する。(A系濃度が極めて低い場合は、計測精度が極めて低い場合があるため)
 ※2: 指示値がXe135の濃度を0.00vol%と記載する。(Xe135濃度が極めて低い場合は、計測精度が極めて低い場合があるため)
 ※3: 指示値が検出限界値未満の場合にNDと記載する。原子炉格納容器排気流量 (Xe135) を記載する。
 ※4: 空素封入流量 (PTW)
 ※5: 4号機使用済燃料プール冷却系一次系ポンプ停止中
 ※6: RPV/格納容器二次系冷却系排気流量 (PT-PSA-2U-001) - プロー用流量 (PT-PSA-2U-004)
 ※7: 空素封入流量 (PTW)

2/9

2019年7月3日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

I-131 (Bq/L)

測定場所	6/16	6/17	6/18	6/19	6/20	6/21	6/22	6/23	6/24	6/25	6/26	6/27	6/28	6/29	6/30	7/1	7/2
①	ND(4.8)	ND(4.0)	ND(4.6)	ND(4.8)	ND(5.0)	ND(4.9)	ND(4.3)	ND(5.0)	ND(4.5)	ND(4.9)	ND(4.9)	ND(5.2)	ND(5.1)	ND(5.0)	ND(4.6)	ND(5.4)	ND(5.3)
②	ND(3.9)	ND(4.9)	ND(4.2)	ND(4.2)	ND(4.7)	ND(4.9)	ND(3.9)	ND(4.6)	ND(4.6)	ND(3.4)	ND(4.3)	ND(4.3)	ND(3.7)	ND(4.2)	ND(4.2)	ND(5.0)	ND(4.3)
③	ND(4.2)	ND(4.3)	ND(4.7)	ND(3.9)	ND(4.9)	ND(4.4)	ND(4.6)	ND(4.7)	ND(5.2)	ND(4.2)	ND(4.2)	ND(4.6)	ND(4.7)	ND(4.9)	ND(4.6)	ND(4.8)	ND(5.7)
④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
⑤	ND(4.2)	ND(4.2)	ND(5.1)	ND(5.0)	ND(4.0)	ND(4.9)	ND(4.8)	ND(4.6)	ND(3.7)	ND(5.1)	ND(4.7)	ND(5.0)	ND(5.0)	ND(4.8)	ND(4.7)	ND(4.4)	ND(3.6)
⑥	-	ND(4.3)	-	-	-	-	-	-	ND(4.6)	-	-	-	-	-	-	ND(4.0)	-
⑦	ND(4.6)	ND(5.4)	ND(5.2)	ND(4.6)	ND(4.8)	ND(5.3)	ND(5.2)	ND(5.9)	ND(4.9)	ND(5.6)	ND(5.7)	ND(5.0)	ND(5.7)	ND(5.6)	ND(4.6)	ND(5.9)	ND(5.6)
⑧	ND(5.0)	ND(4.6)	ND(4.3)	ND(4.3)	ND(4.9)	ND(4.9)	ND(4.5)	ND(4.6)	ND(5.6)	ND(4.5)	ND(5.2)	ND(5.4)	ND(3.6)	ND(4.9)	ND(5.7)	ND(5.1)	ND(5.2)
⑨	ND(3.7)	ND(5.0)	ND(4.5)	ND(4.3)	ND(4.3)	ND(5.0)	ND(4.5)	ND(4.7)	ND(3.9)	ND(5.1)	ND(4.1)	ND(4.8)	ND(4.9)	ND(4.3)	ND(5.2)	ND(4.6)	ND(4.5)

Ca-134 (Bq/L)

測定場所	6/16	6/17	6/18	6/19	6/20	6/21	6/22	6/23	6/24	6/25	6/26	6/27	6/28	6/29	6/30	7/1	7/2
①	ND(4.5)	ND(5.3)	ND(5.3)	ND(4.1)	ND(3.9)	ND(4.7)	ND(4.1)	ND(3.4)	ND(4.1)	ND(5.0)	ND(5.6)	ND(5.5)	ND(4.7)	ND(4.1)	ND(4.0)	ND(4.7)	ND(5.2)
②	ND(4.0)	ND(4.6)	ND(4.0)	ND(4.0)	ND(3.0)	ND(3.7)	ND(4.3)	ND(3.3)	ND(3.3)	ND(3.7)	ND(3.7)	ND(3.3)	ND(4.6)	ND(4.6)	ND(4.5)	ND(5.1)	ND(4.8)
③	ND(4.3)	ND(3.8)	ND(4.5)	ND(5.2)	ND(4.5)	ND(5.2)	ND(5.0)	ND(4.2)	ND(5.2)	ND(4.5)	ND(5.0)	ND(3.9)	ND(5.2)	ND(4.0)	ND(5.8)	ND(5.2)	ND(4.8)
④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
⑤	ND(4.4)	ND(4.6)	ND(3.7)	ND(5.3)	ND(3.7)	ND(3.7)	ND(3.7)	ND(4.1)	ND(4.0)	ND(4.8)	ND(4.6)	ND(3.0)	ND(5.3)	ND(4.7)	ND(4.1)	ND(4.8)	ND(5.5)
⑥	-	ND(5.1)	-	-	-	-	-	-	ND(3.5)	-	-	-	-	-	-	ND(3.5)	-
⑦	ND(5.3)	4.7	ND(4.8)	ND(6.3)	ND(5.3)	ND(4.7)	ND(4.8)	ND(4.7)	ND(8.3)	ND(7.6)	ND(4.0)	ND(5.0)	ND(5.6)	ND(8.2)	ND(5.3)	ND(9.4)	ND(6.1)
⑧	ND(3.9)	ND(5.6)	ND(4.0)	ND(4.1)	ND(6.0)	ND(3.9)	ND(4.4)	ND(4.7)	ND(6.3)	ND(3.3)	ND(4.3)	ND(5.8)	ND(5.0)	ND(5.0)	ND(3.5)	ND(4.5)	ND(5.0)
⑨	ND(4.1)	ND(3.8)	ND(4.5)	ND(5.0)	ND(2.7)	ND(3.9)	ND(4.5)	ND(2.7)	ND(5.2)	ND(4.7)	ND(4.3)	ND(4.7)	ND(4.0)	ND(5.2)	ND(5.2)	ND(4.1)	ND(5.0)

Cs-137 (Bq/L)

測定場所	6/16	6/17	6/18	6/19	6/20	6/21	6/22	6/23	6/24	6/25	6/26	6/27	6/28	6/29	6/30	7/1	7/2
①	14	ND(4.3)	ND(6.2)	ND(4.2)	ND(5.6)	ND(4.9)	ND(4.2)	ND(4.4)	ND(4.4)	ND(4.8)	ND(3.7)	ND(5.8)	ND(5.8)	ND(4.8)	ND(4.8)	9.6	ND(4.8)
②	ND(4.6)	ND(4.6)	ND(4.2)	ND(4.2)	ND(4.0)	ND(4.6)	ND(4.4)	ND(3.9)	ND(4.7)	ND(4.7)	ND(3.3)	ND(3.9)	ND(3.3)	ND(4.7)	ND(4.5)	ND(4.0)	ND(5.7)
③	ND(3.5)	ND(4.2)	ND(5.1)	ND(3.8)	ND(4.1)	ND(3.4)	ND(5.2)	ND(5.0)	ND(4.1)	ND(3.4)	ND(3.8)	ND(4.4)	ND(3.8)	ND(3.8)	ND(5.3)	ND(4.2)	ND(4.4)
④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
⑤	ND(4.6)	ND(3.2)	ND(3.7)	ND(3.2)	ND(4.0)	ND(5.5)	ND(3.2)	ND(3.9)	ND(3.8)	ND(4.3)	ND(5.0)	ND(3.9)	ND(3.9)	ND(3.3)	ND(4.5)	ND(5.2)	ND(3.4)
⑥	-	ND(3.7)	-	-	-	-	-	-	ND(4.1)	-	-	-	-	-	-	ND(3.4)	-
⑦	70	61	48	52	41	39	44	38	38	38	38	38	41	34	42	73	68
⑧	ND(4.9)	ND(5.9)	ND(5.2)	ND(3.8)	ND(5.9)	ND(4.2)	ND(3.7)	ND(5.3)	ND(5.3)	ND(5.6)	ND(4.8)	ND(4.2)	ND(4.6)	ND(5.2)	ND(4.2)	ND(4.8)	ND(3.8)
⑨	ND(4.4)	ND(4.5)	ND(4.8)	ND(4.5)	ND(4.1)	ND(5.2)	ND(4.1)	ND(4.4)	ND(4.6)	ND(3.9)	ND(3.8)	ND(4.7)	ND(4.7)	ND(3.4)	ND(3.9)	6.1	ND(4.4)

- <測定箇所>
- ① 4号/7号建屋南東
 - ② プロセス主建屋北東
 - ③ プロセス主建屋南東
 - ④ プロセス主建屋南西
 - ⑤ 焼固休廃棄物貯蔵知理建屋南
 - ⑥ サイトパンカ建屋南西
 - ⑦ 焼固休廃棄物貯蔵知理建屋西側
 - ⑧ 焼固休廃棄物貯蔵知理建屋北
 - ⑨ サイトパンカ建屋南東

※「-」はサンプリング・測定を実施していないことを示す。
 ※⑥は⑧が採取不可となったため、地下水流の上流側として測定し、週1回程度の頻度で測定(2011/4/29~)
 ※⑦は地下水流の下流側であることから、追加で測定(2011/5/28~)
 ※⑧を追加で測定(2011/5/30~)
 ※⑨を追加で測定(2011/8/2~)
 ※NDは検出限界未満を示し、() 内に検出限界値を示す。

3/9

4/9

2019年7月3日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位: Bq/L

	A排水路					物揚場排水路				
	6月28日	6月29日	6月30日	7月1日	7月2日	6月28日	6月29日	6月30日	7月1日	7月2日
採取日	8:15	7:37	7:15	7:08	7:50	8:20	7:41	7:20	7:12	7:55
採取時刻	3	12.5	45.5	0	0	3	12.5	45.5	0	0
降雨量(mm/日)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
流量(m ³ /秒)	ND(1.1)	ND(0.66)	ND(0.86)	ND(0.61)	0.75	ND(0.90)	ND(0.69)	2.7	0.71	ND(0.64)
Cs-134(約2年)	7.4	7.4	5.5	4.8	8.4	2.3	2.1	28	8.0	2.3
Cs-137(約30年)	12	13	11	9.3	16	3.9	ND(3.6)	34	12	6.4
全β	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

単位: Bq/L

	K排水路					BC排水路				
	6月28日	6月29日	6月30日	7月1日	7月2日	6月28日	6月29日	6月30日	7月1日	7月2日
採取日	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00
採取時刻	3	12.5	45.5	0	0	3	12.5	45.5	0	0
降雨量(mm/日)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
流量(m ³ /秒)	ND(0.60)	0.89	7.1*	7.5	1.7	ND(0.55)	ND(0.61)	ND(0.52)	ND(0.49)	ND(0.63)
Cs-134(約2年)	11	10	100*	88	23	ND(0.83)	ND(0.85)	ND(0.69)	ND(0.74)	ND(0.73)
Cs-137(約30年)	17	15	150*	120	34	ND(3.6)	ND(3.2)	ND(3.2)	4.5	ND(3.7)
全β	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

* 太枠内が今回公表データ。他は7月2日までにお知らせ済み。
 * 測定対象外の項目は「-」と記す。
 * NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。
 ※ 降雨の影響により上昇したと考えられる。

2019年7月3日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(注)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取時刻							6月28日 8:08	6月28日 8:22			6月28日 7:31	6月28日 8:36	6月28日 7:52	6月28日 8:26	6月28日 7:50
塩素(単位: ppm)							ND(0.37)	1,500			ND(0.45)	33	ND(0.37)	0.60	ND(0.37)
Cs-134(約2年)							ND(0.43)	20,000			ND(0.53)	450	ND(0.51)	9.0	0.67
Cs-137(約30年)							ND	25			ND	ND	ND	ND	ND
その他															
全β							32,000	160,000			ND(11)	1,900	23,000	26,000	87,000
H-3(約12年)							41,000	1,300			1,000	30,000	980	460	26,000
Sr-90(約29年)															

採取日	12号線 ウェルポイント 汲み上げ水	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(注)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	23号線 改修ウエル 汲み上げ水	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(注)	34号線 改修ウエル 汲み上げ水
採取時刻															
塩素(単位: ppm)															
Cs-134(約2年)															
Cs-137(約30年)															
その他															
全β															
H-3(約12年)															
Sr-90(約29年)															

* 太枠内が今回公表データ。他は6月29日にお知らせ済み。
 * NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

5/9

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(塩)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取時刻							7月2日 7:49	7月2日 8:07	7月2日 7:04		7月2日 7:17	7月2日 8:30	7月2日 7:29	7月2日 8:20	7月2日 7:33
塩素(単位: ppm)							ND(0.38)	1,500	100		ND(0.31)	36	ND(0.41)	0.66	ND(0.40)
Cs-134(約2年)							ND(0.48)	19,000	1,300		ND(0.35)	480	ND(0.54)	9.1	ND(0.52)
Cs-137(約30年)							ND	16	ND		ND	ND	ND	ND	ND
その他															
全β							35,000*1	140,000	10,000		ND(14)	2,000	24,000	25,000	84,000
H-3(約12年)							分析中	分析中	分析中		分析中	分析中	分析中	分析中	分析中
Sr-90(約29年)							分析中	分析中	分析中		分析中	分析中	分析中	分析中	分析中

採取日	1号機 ウェルポイント 汲み上げ水	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(塩)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	2号機 改修ウェル 汲み上げ水	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(塩)	3号機 改修ウェル 汲み上げ水
採取時刻	7月2日 7:48														
塩素(単位: ppm)															
Cs-134(約2年)															
Cs-137(約30年)															
Co-60(約5年)															
その他															
全β															
H-3(約12年)															
Sr-90(約29年)															

* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。

(注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

* 1 過去最高値(「福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果」およびその関連の参考資料で過去に示した値との比較)

6/9

7/9

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(3/3)海水

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	福島第一 56号機 放水口北側 (T-1)	福島第一 6号機 取水口前	福島第一 物揚場前	福島第一 1~4号機 取水口内北側 (東浜除塩北側)	福島第一 1~4号機 取水口内南側 (運水壁前)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)	福島第一 港湾口	福島第一 港湾内 東側	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	7月2日	7月2日	7月2日	7月2日	7月2日	7月2日	7月2日	7月2日	7月2日		
採取時刻	8:15	8:08	7:25	6:55	6:50	6:30	6:24	6:22			
Cs-134 (約2年)	ND(0.80)	ND(0.40)	ND(0.57)	ND(0.67)	1.1	ND(0.62)	ND(0.36)	ND(0.28)		60	10
Cs-137 (約30年)	ND(0.82)	0.81	0.88	5.4	12	ND(0.62)	0.75	1.5		90	10
全β	—	ND(16)	ND(16)	ND(16)	ND(16)	13	ND(15)	ND(16)			
H-3 (約12年)	—	—	—	—	—	—	—	—			
Sr-90 (約29年)	—	—	—	—	—	—	—	—		60,000	10,000
										30	10

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	福島第一 港湾内 西側	福島第一 港湾内 北側	福島第一 港湾中央	福島第一 北防波堤 北側 (T-0-1)	福島第一 港湾口 北東側 (T-0-1A)	福島第一 港湾口 東側 (T-0-2)	福島第一 港湾口 南東側 (T-0-3A)	福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3)	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	7月2日	7月2日	7月2日	7月2日	7月2日	7月2日	7月2日	7月2日	7月2日		
採取時刻	6:28	6:30	6:26	6:20	6:20	6:20	6:20	6:20			
Cs-134 (約2年)	ND(0.28)	ND(0.29)	ND(0.27)	ND(0.44)	ND(0.44)	ND(0.44)	ND(0.44)	ND(0.44)		60	10
Cs-137 (約30年)	1.4	0.89	1.2	0.75	0.75	0.75	0.75	0.75		90	10
全β	ND(16)	20	ND(16)	ND(15)	ND(15)	ND(15)	ND(15)	ND(15)			
H-3 (約12年)	—	—	—	—	—	—	—	—			
Sr-90 (約29年)	—	—	—	—	—	—	—	—		60,000	10,000
										30	10

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「—」と記す。

* 物揚場前は、シルトフェンス開閉を行った日は開閉実施後にもサンプリングを実施。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

8/9

2019年7月3日
 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果

単位: Bq/L

項目	一時貯水タンク A (サンプルタンク A)	選定目標	告示濃度 ※1 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	東京電力 2019年6月29日	第三者機関		
採取時刻	7:30	2019年6月29日		
貯水量 [m ³]	670	7:30		
セシウム134	ND(0.64)	670	60	10
セシウム137	ND(0.58)	ND(0.50)	90	10
その他 ガンマ核種	検出なし	検出なし		
全ベータ	ND(2.1)	検出されないこと ※2		
トリチウム	1,100	3(1) ^(注)	60,000	10,000
	1,200	1,500		

* 第三者機関: 東北緑化環境保全株式会社

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

(注) 選定目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を1 Bq/Lに下げて実施。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
 (別表第1第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

※2 セシウム134, セシウム137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

9/9

2019年7月3日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 地下水バイパス 一時貯留タンク分析結果

単位: Bq/L

Gr2(グループ2)		運用目標	※1 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
東京電力	第三者機関			
採取日	2019年6月25日	2019年6月25日		
採取時刻	7:44	7:44		
貯水量 [m ³]	1,910	1,910		
セシウム134	ND(0.54)	ND(0.61)	60	10
セシウム137	ND(0.63)	ND(0.43)	90	10
その他ガンマ核種	検出なし	検出なし		
全ベータ	ND(0.74)	ND(0.57)		
トリチウム	120	120	60,000	10,000

* 第三者機関: 日本分析センター
 * NDは検出限界値未満を表し、() 内に検出限界値を示す。
 (注) 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を 1 Bq/Lに下げて実施。
 ※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
 (別表第1第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])
 ※2 セシウム134,セシウム137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。